

【最終講義】木宮正史教授「私の朝鮮半島研究の軌跡」

木宮正史教授は、1996年に本学総合文化研究科にご着任され、政治学・韓国朝鮮地域文化研究の教育、研究ならびにグローバル研究機構韓国学研究センターの設立運営に多大な貢献をされてきました。その研究成果としてまとめられたご著書も、『박정희 정부의 선택 : 1960년대 수출지향형 공업화와 냉전체제』후마니타스、2008年（『朴正熙政府の選択：1960年代輸出志向工業化と冷戦体制』フマニタス、2008年）や、『日韓関係史』岩波書店、2021年（大平正芳賞受賞）のほか、多数に上ります。

このたび、木宮正史教授の東京大学ご退職にあたり、最終講義と懇談の会を下記の通り、行います。皆様のご参加を心よりお待ちしております。

【日時】 3月11日（火）15時～18時

【場所】 駒場Iキャンパス 21KOMCEE West レクチャーホール
（最終講義終了後、懇談の場を用意しております）

※ 参加ご希望の方は、
グーグルフォーム <https://forms.gle/3Q4t1VbNbiweMnHQ9> よりご登録ください。

※ お問い合わせ cks@iags-cks.c.u-tokyo.ac.jp（東京大学韓国学研究センター事務局）

| | |
|----------------------|-------|
| グローバル地域研究機構韓国学研究センター | 外村 大 |
| 総合文化研究科地域文化研究専攻 | 和田 毅 |
| 教養学部教養学科地域文化研究分科 | 中村 元哉 |
| 教養学部前期課程法政治学部会 | 内山 融 |